

学校施設の耐震診断結果を公表いたします。

建築物の構造耐震指数（ I_s 値）がDランクの学校は平成23年度までに耐震補強工事を実施し、平成26年度までに耐震補強工事を完了としておりましたが、再調査の結果平成29年度一部耐震補強工事を追加実施いたします。
また、屋内運動場等における吊天井についても、随時落下防止対策を進めてまいります。

二本松市・二本松市教育委員会
(平成29年4月1日現在)

No.	学校名	区分	構造	階数	建築年	耐震性能 (改修前)	備考
1	二本松南小学校	校舎	RC	3	S52	C	H24年度工事完了
2	二本松南小学校	屋内運動場	S	2	S53	D	H21年度工事完了
3	二本松北小学校	校舎	RC	3	S46	D	H21年度工事完了
4	二本松北小学校	屋内運動場	S	1	S41	D	H21年度工事完了
5	岳下小学校	校舎	RC	3	S46	D	H11年度工事完了
6	岳下小学校	屋内運動場	S	1	S44	C	H22年度工事完了
7	杉田小学校	校舎	RC	3	S56	C	H25年度工事完了
8	大平小学校	校舎	RC	3	S47	B	H20年度工事完了
9	大平小学校	屋内運動場	S	1	S49	C	H20年度工事完了
10	油井小学校	校舎	RC	3	S51	C	H24年度工事完了
11	渋川小学校	校舎	RC	2	S44	C	H24年度工事完了
12	渋川小学校	屋内運動場	S	1	S49	C	H21年度工事完了
13	川崎小学校	校舎	RC	2	S41	(A)	—
14	小浜小学校	校舎	RC	4	S41	D	H23年度工事完了
15	新殿小学校	校舎	RC	2	S49	B	H14年度工事完了
16	新殿小学校	屋内運動場	S	2	S50	C	H22年度工事完了
17	旭小学校	校舎	RC	3	S51	D	H23年度工事完了
18	二本松一中学校	屋内運動場	S	1	S55	D	H21年度工事完了
19	二本松二中学校	校舎	RC	3	S48	A	—
20	二本松二中学校	屋内運動場	S	2	S48	C	H21年度工事完了
21	二本松二中学校	技術室・渡り廊下	S	1	S48	C	H26年度工事完了
22	二本松三中学校	校舎	RC	4	S56	C	H24年度工事完了
23	二本松三中学校	屋内運動場	S	2	S56	C	H24年度工事完了
24	安達中学校	校舎	RC	3	S38	C	H24年度工事完了
25	小浜中学校	校舎	RC	3	S52	C	H25年度工事完了
26	小浜中学校	屋内運動場	S	2	S53	D	H22年度工事完了
27	東和中学校	校舎	RC	3	S53	B	H25年度工事完了
28	東和中学校	屋内運動場	S	2	S54	D	H22年度工事完了
29	東和中学校	渡り廊下	S	2	S53	D	H29年度工事完了見込み
30	岩代中学校	技術室	S	1	S41	C	H26年度工事完了
31	塩沢幼稚園	園舎	RC	1	S53	A	—
32	川崎幼稚園	園舎	S	1	S56	D	H22年度工事完了

※耐震性能における（ ）の表記は、予備診断によるものです。
 ※昭和57年以降に建設された建物は、新耐震設計基準に基づいており、耐震診断の対象外となっております。
 ※構造のRCとは鉄筋コンクリート造りで、Sは鉄骨造りです。
 ※耐震性能がAの建築物については、指標値を上回っており、耐震補強工事は予定しておりません。

耐震性能のAからD区分の説明

区分	建築物の構造耐震指標値 (I_s 値)	構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性 (耐震性能)
A	0.7以上	大地震の振動及び衝動に対して倒壊し、または崩壊する危険性が低い。
B	0.6以上0.7未満	大地震の振動及び衝動に対して倒壊し、または崩壊する危険性が低い、施設機能が確保できないおそれがある。
C	0.3以上0.6未満	大地震の振動及び衝動に対して倒壊し、または崩壊する危険性がある。
D	0.3未満	大地震の振動及び衝動に対して倒壊し、または崩壊する危険性が高い。

※ I_s 値とは建築物の耐震性能をあらわす指標値で数値が高いほど倒壊の危険性が低くなります。

小中学校屋内運動場等吊天井落下防止対策

(平成29年4月1日現在)

No.	学 校 名	区 分	構造	階数	建築年	備 考
1	二本松北小学校	屋内運動場	S	1	S41	H29年度工事完了見込み
2	安達太良小学校	屋内運動場	RC	2	H16	H30年度以降工事予定
3	石井小学校	屋内運動場	RC	2	H13	H30年度以降工事予定
4	大平小学校	屋内運動場	RC	1	S49	H30年度以降工事予定
5	安達中学校	屋内運動場	RC	2	H6	H30年度以降工事予定
6	小浜中学校	屋内運動場	S	1	S53	H30年度以降工事予定
7	東和中学校	屋内運動場	S	1	S54	H30年度工事完了見込み

※吊天井を有する建物とは、その施設の主な用途として使用されるアリーナ部分などに吊天井を有している建物とします。(屋内運動場、武道場、講堂、屋内プール)

※吊天井落下防止対策は、吊天井を有する建物のうち、高さが6mを超える天井又は、水平投影面積が200㎡を超える天井を有する建物を対象とします。

※構造のRCとは鉄筋コンクリート造りで、Sは鉄骨造りです。